

「かながわけんみんな防災カード」の作成及び配布に協賛

～神奈川県地震災害対策の普及啓発事業に賛同・ハザードマップ啓発ショートムービーを掲載～

日本損害保険協会関東支部神奈川損保会(会長:森脇 新也 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社理事 横浜支店長)では、神奈川県地震災害対策の普及啓発事業に賛同し、同県が実施する「かながわけんみんな防災カード」の作成及び配布に協賛しました。

神奈川県では、大規模な災害から「いのち」を守るには、日ごろからの備えが大切として、「自助度」や「防災力」アップのため、地震などの災害が発生した時に対応すべき行動、災害用伝言ダイヤル「171」の使い方等、災害時に必要な情報がコンパクトに記載されたポケットサイズ(両面印刷の六つ折り)のぼうさいカードを作成し、県民に広く配布しています。

当損保会では、防災意識の向上に資する取組みとして、本カードの協賛事業者の事業案内を掲載するスペースに、ハザードマップの普及・啓発を目的とした当支部作成のショートムービー(マルの追憶)の案内を掲載し、関係者・お客様等に配布するなど周知しました。

当支部では、今後も行政等と連携して、県民に向けた自然災害リスクの啓発と自然災害等の事前の備えの促進に関する取り組みを行っていきます。

かながわけんみんな防災カード

■ 関連リンク：(神奈川県ホームページ)

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/j8g/cnt/f480046/index.html>